



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 24

2016.1.6 (No.2851)

夢(Gift)を明日へつなげよう

第2560地区ガバナー／山本 和則
 会 長／五十嵐晋三
 会長エレクト／川瀬 康 裕 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／小出子恵出 (クラブ奉仕B)
 幹 事／浅野 金 治
 S A A／吉井直樹
 会 計／野崎喜一郎

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (～はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:54名中40名
 ■先々週出席率:92.31%

【ゲスト】

・三条市長 國定勇人 様

【ヴィジター】

・米山奨学生 アイヌル アラファさん

【先週のメイクアップ】

【12.17】三条東RCへ
 ・野地貞儀さん、五十嵐昭一さん、
 ・菊池 涉さん、阿部吉弘さん、
 ・成田秀雄さん、衛藤泰男さん、
 ・山田富義さん (7名)

【12.21】三条南RCへ
 ・金子俊郎さん、石橋育於さん、
 ・加藤紋次郎さん、山田富義さん、
 ・木村文夫さん (5名)

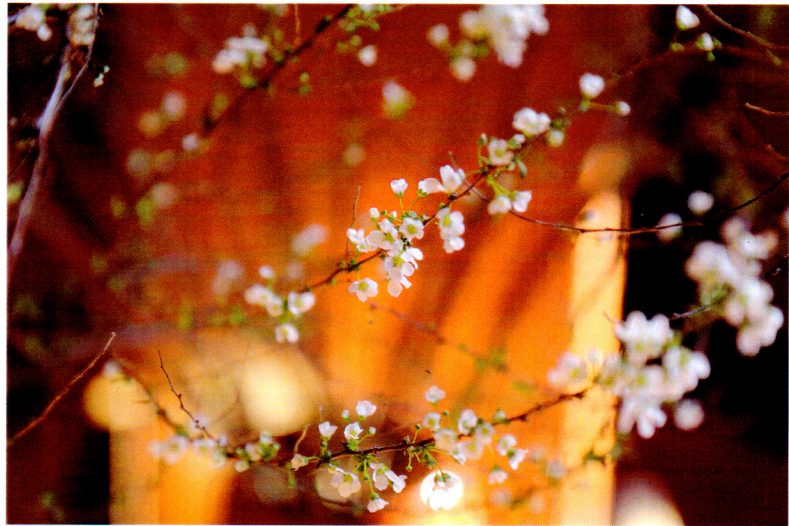
【12.22】三条北RCへ
 ・五十嵐昭一さん、渡辺勝利さん、
 ・阿部吉弘さん、石橋育於さん、
 ・杉山幸英さん、加藤紋次郎さん、
 ・丸山行彦さん、伊藤寛一さん (8名)

【12.28】三条南RCへ
 ・斎藤弘文さん、石橋育於さん、
 ・加藤紋次郎さん、山田富義さん、
 ・中村和彦さん、荻根澤隆雄さん、
 ・丸山行彦さん (7名)

【12.29】三条北RCへ
 ・五十嵐昭一さん、菊池 涉さん、
 ・石橋育於さん、成田秀雄さん、
 ・加藤紋次郎さん、荻根澤隆雄さん (6名)

【1.4】三条南RCへ
 ・加賀美匡さん、斎藤弘文さん、
 ・木村文夫さん、加藤紋次郎さん (4名)

【1.5】三条北RCへ
 ・山田富義さん、菊池 涉さん、
 ・五十嵐晋三さん、加藤紋次郎さん、
 ・熊倉昌平さん (5名)



会長挨拶

五十嵐晋三 会長



世界
デン

新年あけましておめでとうございます。

皆さん晴れやかに出席されております。何よりであります。どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

新年初例会には市長様より卓話をお願いしております。大変ご多忙の中、國定

市長様よりおいで頂きまして誠にありがとうございます。どうぞよろしくお願い致します。

また、本日は名誉会員の高橋一夫さんが出席されております。どうもありがとうございます。ごゆっくりお過ごしください。野水文治さんにも出席をお願い致しましたが、本日は都合がつかないとの事でご欠席であります。

我々の年度も半分終わりました。年賀状を頂いた中で、体力も気力も充分あるとか、あと半年頑張れとか、元気を付けてもらう年賀状をもらいありがとうございました。

前半は周年行事が重なり、慌ただしく終わりました。ゆっくりする時間はありませんでした。

次年度は60周年です。皆さんと一緒に一層の友情と親睦を深め、ロータリーを大切にして三条ロータリーらしい品格のある60周年を迎えねばと思います。

次に報告事項です。国際ロータリー第2560地区奨学生の奨学金制度で、三条ロータリーより申請しておりました児玉瑞穂さんが推薦されました。最初20名の応募があり、5名に絞

られ、その後の2名の中に入りました。大変うれしい事であります。面接時でも小論文でも非常に立派でしたので、入ってもらいたいと思っておりました。本当によかったと思います。

ドイツの留学では、音楽学研究室に所属し、博士後期課程の学生として研究及び授業への参加を予定していると事です。面接時、推薦されて帰ってきた際には、三条クラブでフルートを演奏してくださいとお願いしてあります。楽しみにしております。

以上で挨拶を終わります。どうぞ皆さん、本年も良い年にして頂きたいと思えます。

幹事報告

浅野金治 幹事

◎山本ガバナー事務所より

「1月ロータリーレートのご案内」

1月1日より 1ドル=120円(現行)

「職業奉仕セミナーのご案内」

日時 1月30日(土)

受付・昼食 12:00~/

セミナー 13:00~15:00

会場 ホテルオークラ新潟

「第2回米山奨学委員長セミナーのご案内」

日時 2月6日(土)

受付・昼食 12:00~/

セミナー 13:00~16:00

会場 ホテルオークラ新潟

「第46回ローターアクト地区大会 本登録のご案内」

日時 2月13日(土) 登録開始 12:00~

会場 ホテルラングウッド新潟

「第2回ロータリー財団セミナー・

補助金管理セミナーのご案内」

日時 2月20日(土)

受付・昼食 12:00~/

セミナー 13:00~16:30

会場 万代シルバーホテル

◎高田RCより「創立60周年記念誌送付のご案内」

◎三条市特別支援教育研究協議会より

「ウィンターフェスティバルのお礼」

ニコニコBOX

高橋一夫さん

あけましておめでとうございます。

今年もよろしく。

五十嵐晋三会長

新年あけまして御目出度うございます。本年もよろしく御願ひ致します。

國定市長様、本日はご多忙の中卓話ありがとうございます。

杉山幸英さん

皆様、明けましてお目出とう御座居ます。本年もよろしく御願ひ申し上げます。年賀ハガキ代。

中村信一さん

新年あけましておめでとうございます。

今年も元旦寒中水泳に行つて来ました。6回目です。今年も宜しく御願ひします。

成田秀雄さん

クリスマス例会では楽しく歌えました。ありがとうございました。

國定市長、卓話ありがとうございます。

山田富義さん

明けましておめでとうございます。今年も宜しく御願ひします。

國定三条市長様、卓話ありがとうございます。

荻根澤隆雄さん

國定三条市長、年明け公務多忙の中ご来会賜り誠にありがとうございます。

講師紹介致すべき処ですが、敢えて省略させていただきます事お許し願ひします。(プログラム委員長)

川瀬康裕さん

あけましておめでとうございます。本年もよろしく御願ひ申しあげます。

斎藤弘文さん

あけましておめでとうございます。今年も宜しく御願ひ致します。

國定市長様を心より歓迎申し上げます。

熊倉昌平さん

新年おめでとうございます。

本日は國定市長様の卓話ありがとうございます。益々のご活躍をお祈り申し上げます。

中村和彦さん

新年おめでとうございます。今年もよろしくおねがいします。1月16日娘が結婚します。よい年になりそうです。

小林敬典さん

あけましておめでとうございます。今年も良い年でありますように。

五十嵐博宣さん

あけましておめでとうございます。本年もよろしく
お願い致します。

昨年度末に入院し、例会を欠席し親睦委員会の皆
様にご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。

國定市長様卓話ありがとうございます。

小越憲泰さん

明けましてお目出とう御座います。今年も健康に
気を付けて行きましょう。

金子俊郎さん

本年もよろしくお願い申し上げます。良い事があ
りますように！

加賀美匡さん

新年あけましておめでとうございます。今年も
アクティブな1年になるよう元気に頑張ります。

野地貞儀さん

年末年始も、天候に恵まれ、大きな事故もなく助
かりました。本年もよろしく申し上げます。

樺山 仁さん

明けましてお目出度ございます。本年もよろしく
お願い致します。正月より気温が上がって冬では
ない様です。ビックリポンです。

小林吾郎さん

あけましておめでとうございます。今年ももっと
アクティブな会員になります。

菊池 渉さん、 浅野金治さん、 伊藤寛一さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力
いたします。

渡辺勝利さん、 柳取崇之さん、 太田寿三さん、

若槻八十彦さん、 野崎喜一郎さん、

明田川賢一さん、 西山徳芳さん

あけましておめでとうございます。本年もよろし
くお願い申し上げます。

加藤紋次郎さん、 佐野勝榮さん、 歸山 肇さん、

木村文夫さん、 小出子恵出さん、 松永一義さん、

吉井直樹さん、 関川 博さん、 丸山行彦さん、

高橋 司さん、 米山智哉さん

あけましておめでとうございます。本年もよろし
くお願い申し上げます。

國定市長様、本日は卓話ありがとうございます。

**「卓 話」
「新春例会」**



三条市長 國定 勇人 様

新年明けましておめでとうございます。旧年中はご協力ご尽力賜
りこの場を借りてお礼を申し上げます。

さて、いくつかご紹介を行います。一部、過去の三条市政を批判
することとなりますがご容赦くだ

さい。それはさておき、昨年発表されました、ハコ
モノについてお話をさせていただきます。昨年三條
新聞始め紹介されました、三条小学校のことや体育
文化センターのこと、最近の三条を巡るキーワード
は施設の安全性。12月1日に突如、体育文化セン
ターの耐震診断をせざるを得ないこととなったの
は、国が定めにより大規模公共施設は耐震診断を行
い公表することが決定され平成28年の今年施行され
ることになりました。それを受けて、我が三条市は
事前に該当する施設の中でまだ行われていない体育
文化センターの耐震診断を昨年行ったというわけ
です。そして出た診断結果は驚く数字でした。IS値が
極めて悪くすぐに施設閉鎖を行うレベルでした。IS
値0.096。どれほど良くないかという、耐震強度を
保証できる最低数値が0.6以上となっています。この
数字が何を意味するのか。0.3を下回ると震度6の地
震で倒壊する恐れがあるという数字です。例えば、
体育文化センターの3階に大勢が入ると揺れません
か？当時ボウリング場だったからクッション性があ
るのではと思っていた。0.096という数字を見た以
上、その翌日より施設利用を中止しました。三条小
学校も同様に耐震診断結果は危険な数値です。旧栄
町、旧下田村は絶えず住民と計画的にハコモノ行政
を行ってきました。栄町さんなんかは、合併特例を
使っても実施したいと言っていた。ところが旧三条
市はまったく無計画であり前市長がということでは
なくその前からです。ハコモノアレルギーがあるの
でなかろうかと、全国で実施された耐震診断では旧
三条市の公共施設はほとんどで危険な状態という診
断が出ています。しかし、旧三条市が無計画であっ
たので今、顕在化してきたとも言えます。これは旧
三条市のみならず全国でも笹子トンネル始め同様
です。これから先老朽化で耐えられない施設が次々
に出てきて、これまで何もしなかったツケが回って
きた。建物を見直すチャンスと考えると、プラスに
捉えて考えると、三条市も施設の統廃合を実施して
きて、使用できる施設は新たな付加価値をつけて、

1月6日分 ¥ 62,000
今年度累計 ¥ 715,000

行ってきた。施設の集約化、複合化を行ってきました。旧南小学校はものづくり学校にして、すでに完売状態です。旧一の木戸小学校ではスマイルランドのような施設、旧荒沢小学校では、滞在型職業訓練施設。体育文化センターを改修するにあたり総合体育館も統合して、さらに今のニーズにあった機能を入れることができるのではないかと考えています。3月の議会には解体費用を提出して7月には解体すると、今年中に20年30年後の施設として二つの施設のみならず周辺施設も考慮して計画を立てたいと思います。

三条小学校も耐震診断で適正ではないので苦渋の選択ですが裏館小学校と吸収統合。大崎中学校も耐震診断の結果アウト。大崎中学校の隣に小中一体校を建設する。今の大崎中学校をどうするかというと、NSGに協力いただき看護系高等教育機関を計画しております。

次の世代にバトンタッチするために何が重要なか、考えなくてはなりません。高校を卒業すると流出する三条市の現状を考えると、実学系学校を準備することで、流出を防ぎ地域の役に立つ人材も同時に育成できる。新しい三条市として求められる機能をより長い目線で検討を深めていく。今年には昨年以上に三条市内をお騒がせする議案が出てくると思いますが20年後30年後の夢を具現化するかということです。それでは、お金はどうするかという批判が出るわけですが、市の借金はいくらですかとよく聞かれますが、借金という考え方が違って例えば100万円を使ったとします。補助金80万なので正しくは20万。一般的な借金とは違い、財政調整金を活用し市政についてから35億円上積みしました。一億手元においても先ほどの施設を全て作ったとしても大丈夫です。これから先、この一年ハコモノ行政だけではなく、皆様方にとって素晴らしい一年になるよう心より祈念いたします。

公共施設の現状 ①施設の安全性「スポーツ施設」

体育文化センター
建設年度 昭和47年度(経過年数43年)



耐震診断結果

	ls値 *1	q値 *2
保有耐力診断 (最低値)	0.096	0.380

*1 ls値 地震力に対する建物の強度、靱性(変形能力、粘り強さ)を考慮し、建築物の隅ごとに算出する構造耐震指標であり、0.6以上必要
*2 q値 建物が水平方面の力に対して持つ靱性のことで、水平荷重の検証のための指標であり、1.0以上必要

震度6強以上の大規模地震時に地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高いことが判明

平成27年12月1日から原則利用を中止

公共施設の現状 ①施設の安全性「学校」

旧栄町、旧下田村では計画的に学校の統廃合や施設改修を実施

しかし

旧三條市は計画的に様々な対策を講じてこなかった

旧三條市の学校施設の安全性

耐震診断結果

実施対象: 新耐震基準施行以前(昭和56年以前)に建築された小中学校施設

【普通教室棟のみ抜粋】

学校名	建築年	2次診断結果		耐震化の方向性
		ls値	q値	
第一中学校	S41-42	0.28	0.90	第一中学校区小中一体校として移転改築 ⇒H26年4月供用開始
第二中学校	S45	0.43	1.43	耐震補強 ⇒H26年度実施済
本通寺中学校	S55	0.43	1.43	耐震補強 ⇒H26年度実施済
大崎中学校	S52-53	0.22	0.22	大崎中学校区小中一体校として移転改築 ⇒H30年4月供用開始予定
三條小学校	S30-31	0.58	2.33	※校舎・体育館ともに、安全の目安とされるls値0.6に近い数値となっており、不測の地震による被害の発生も懸念していることから、より緊急度の高い学校を優先して、今後、地区の検討を行う
一ノ木戸小学校	S32-33	0.27	1.20	第二中学校区小中一体校として移転改築 ⇒H24年9月供用開始
四日町小学校	S36-39	0.22	0.90	第一中学校区小中一体校として移転改築 ⇒H26年4月供用開始
藤原小学校	S39	0.28	1.17	現地改築 ⇒H24年9月供用開始
俣南小学校	S38	0.27	1.13	第一中学校区小中一体校として移転改築 ⇒H26年4月供用開始

※構造計画上主要な部分の地震に対する安全性の基準はls値0.6以上

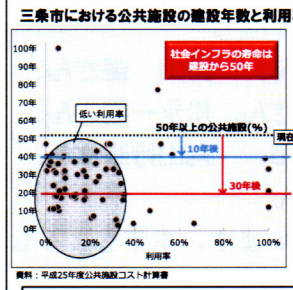
耐震診断実施施設の全てが危険な状態

公共施設の現状 ②安全性・利用率と維持管理経費の推移

公共施設数: 395施設 (H27.4.1現在)

三條市の公共施設は、高度経済成長期を経た後の昭和50年代に集中的に整備し、建設から約40年が経過し、急速に老朽化が進む

三條市における公共施設の建設年数と利用率



社会インフラの寿命は建設から50年

50年以上の公共施設は現在3%

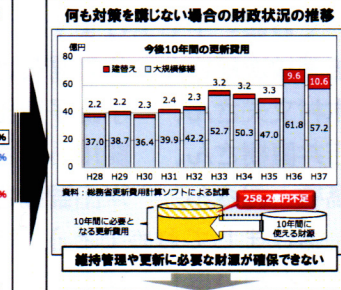
10年後 18% (増加)

30年後 65% (増加)

資料: 平成25年度公共施設コスト計算書

建設後50年を経過する公共施設は現在3%、10年後に18%、30年後に65%にまで増加

何も対策を講じない場合の財政状況の推移



今年10年間の更新費用

維持管理や更新に必要な財源が確保できない

適切な維持管理等が行われないことにより、機能不全や重大な事故につながる危険性がある

これまで何もしてこなかったツケが回ってきた

今後の公共施設の維持管理方針

必要なものは「新しくつくる」という従来の考えから、既存ストックを「賢く使う」へと価値観の転換を図り、財政負担の軽減と安全性や利便性の維持の両立を図る

施設の集約化・複合化

施設の長寿命化

専らに達する、高検、補修、補強等を計画、事後的に対応的に実施する予防保全型の維持管理への転換
施設の長寿命化と379%以上の平準化・削減

求められる機能やニーズの変化への対応

規模の見直し

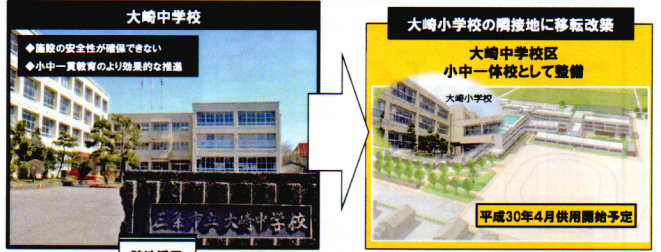
少子高齢化、人口減少社会に対応したまちづくり

機能の見直し

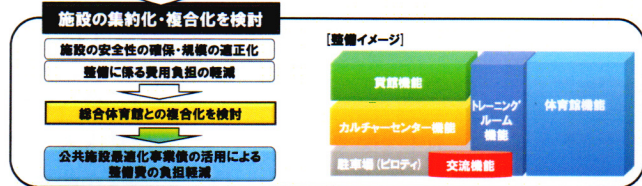
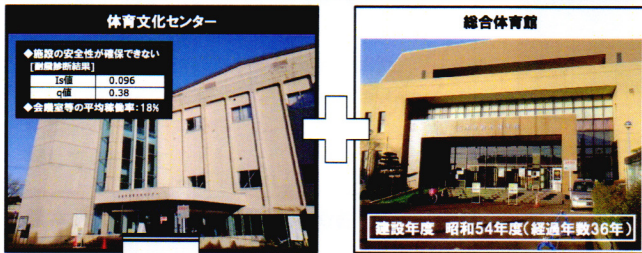
当市の魅力の向上、若年層を中心とした人口動態の改善



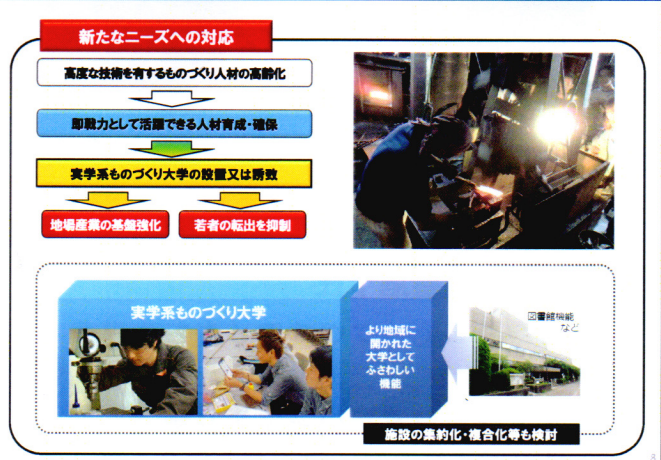
求められる機能やニーズの変化への対応 ①看護系高等教育機関



施設の安全性の確保・適正規模への対応 ①体育文化センター



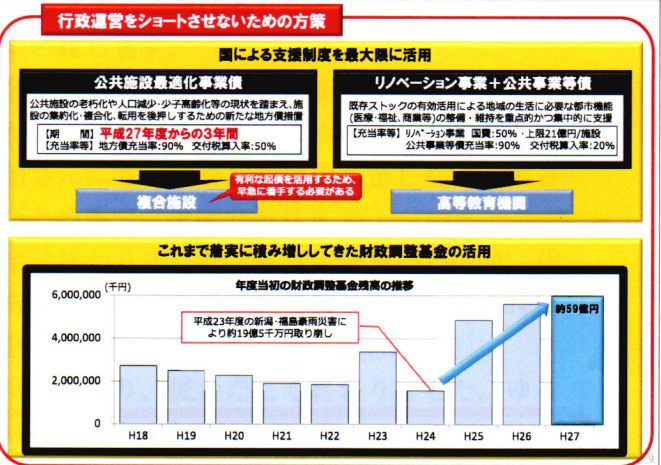
求められる機能やニーズの変化への対応 ②実学系ものづくり大学



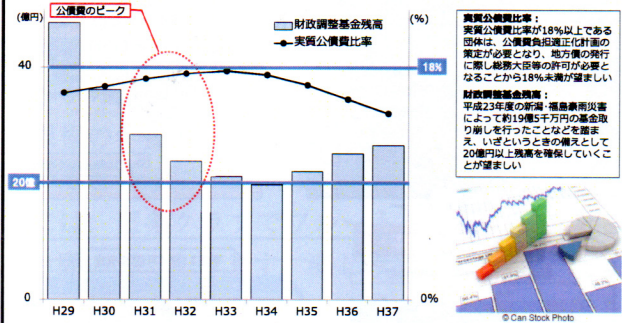
施設の安全性の確保・適正規模への対応 ②三条小学校



施設整備に係る財源



H26年度決算を基に推計した財政シミュレーション



公債費のピークを迎えても実質公債費比率、財政調整基金残高ともに望ましい状況を維持することが可能

10

次週例会 1月20日 「会員卓話」 中條克俊 会員

次々週例会 1月27日 「会員卓話」 渡辺勝利 会員

